

市民意識調査 1. 対象年齢（選択肢）	市民意識調査 1. 対象年齢（理由）	市民意識調査 2. 新設した問	小中学生 3. 問17について	専門機関 4. 問9について	ボランティア・福祉関係団体等 5. 調査対象団体について 6. 問17について		自由記述欄
①上限無	年齢により、それぞれあるの。	問14の11. 体育館…に屋外での運動の休憩時間が貴重な情報交換になっている。	1は具体的にむずかしい？	総て必要なので、特にを3つ選ぶのは適当です。	-	学校と地域とのつながりが最近薄い。	-
①上限無	アンケートに回答できる範囲。	なし。 室外のスポーツを追加。	現在の小5、中2の学生がどういう考え方を持っているか分からない状態で、質問が良いか悪いか判断できない。	3つでは少しすくない→5つぐらい	-	-	15分でアンケートに記入は無理。事前に資料を配布し、記入して持参するようにしてほしい。
①上限無	家族構成はいろいろあるので、上限無でいい。	16. 外国人が住むアパートでは、ゴミ出しの問題がある。分別がわからないところへの声掛けや手助けが必要。 16. ゴミ分別などのできない外国人家庭	1. …集まったり活動したりする場所を使いやすくする。 ？ わからないのでは	今現在困難を強いられてはいないが、いつどうなるかはわからない、という思いを抱いている市民は多いと思う。 このアンケートは、専門機関対象とのことであるが、多くの人の思いを調査する方策も考えてほしい。	-	-	多くの資料を短時間でを通し、意見を求められても、すぐには書けない。 事前に資料を自宅に送ってもらい、用意する時間が欲しい。
①上限無	年齢層の割合で発送していただけるなら、良ろしいかと思ひます。層別の回答率の調査もできますね。	問題ないと思ひます。	「その他」も入れるといいと思ひます。外国人の方も増えたりするので、全く違う視点の意見が言えるのも必要と感じます。	例えば、右側に（ ）をつけて、重点的に進めることの優先順位を書いてもらうなどしたらいかがでしょうか？選択肢が多いので。	ちょっと不勉強でわかりません。	んー、どうでしょう…。各団体さんの設立理念や経緯がそれぞれだと思ひますが、おおむね良ろしいのではないでしようか…。	高齢者福祉施設へのアンケートはないんですね…。地域との連携も大切になってきていますので…。
①上限無	広く意見を求めるのであれば、制限は不要。	特になし	全体の選択項目をしぼっても良いのではなにかと思ひます。（学生に関連する回答を求めての年代設定ならば。）	対象が包括と障害者相談支援センターとのことだが、設問の中にこどもの関係する訪問があるが、適切か？	特になし	特になし	-
①上限無	今回は無作為ではなく、年代のピラミッドで行うという事なので、平均的に年代がちらばると思ひますが、今回は年代別の回収率のデータをとる、次回につなげれば良いと思ひます。	地域福祉の認知度の把握に対しては、実態に合っていると思ひます。	ボランティア活動自体が 学生にとってピンとこないかもしれませんが、今後勉強していけばよいと思ひます。内容は問題ないと思ひます。	-	-	-	-
①上限無	社会構成毎の役割があり、広い意見聴取が重要。	できる限り特定別視野での対応を要すことを考慮すれば良い。	こどもの権利が 国際社会からそれぞれ批判もあり、重視することが大切。	相談範囲は広い方が良ひ。いろいろな考え方で結果が得られる。	現状の団体から判断すれば適切と考える。	各組織団体・地域が一体となった活動を、それぞれに実行できる指導とお願いをすべきと考えます。	-

市民意識調査 1. 対象年齢（選択肢）	市民意識調査 1. 対象年齢（理由）	市民意識調査 2. 新設した問	小中学生 3. 問17について	専門機関 4. 問9について	ボランティア・福祉関係団体等 5. 調査対象団体について 6. 問17について		自由記述欄
④その他（75歳未満。一旦アンケートをとってその結果で）	特に理由はありませんが、認知機能を考えて、85未満社会構成一幅広い年齢が必要。	設問は良いと思うが、やはり設問数が多すぎて、85未満社会構成一幅広い年齢が必要。	設問は、悪くはないが、小中学学生からなにをひろいあげ、具体的になにをしたいのか分からない。目的、聞く意味。	良いと思う。明確に。設問3つ選ぶのは、選びにくいのでは？	ない	そもそもアンケート対象が。上から目線。「期待する」？	やらないといけない。実態として伴っていない。絵に描いた餅のようになっていないか？外国人市民恩恵納税者である。年齢若い。大切な存在
③85歳未満	アンケートの調査結果を参考に計画を作ると言うことで、85才未満を対象にした方が全体像が見えやすくなるではないかと考えます。（回収率をとって結果を見る。）	問15「8」必要な選択肢ではないのではないのか。（1～5の内容と重複していないか）	選択肢の内容は学生向きなのか。	選択肢多すぎます。あてはまるもの、「重要性で3番まで選ぶ」とか。	特にありません	問17「5番と8番」は、「～地域住民に期待すること」でしょうか？	外国籍市民向けにアンケートをとっていますか？諸々の支援活動は、外国籍市民にも周知されていますか？大切な納税者でもあるし、支援を受けられるようにできると良いと思います。アンケートの項目が多すぎませんか？回収率に影響がでると思います。
①上限無	対象年齢を制限する理由はない。	設問の目的が、認知度把握なら問題なし。設問が多すぎる。	目的？	-	-	-	設問の意図がわからないと考えられない。例：全国のアンケートと同じ設問で、当市の特色を知る。指標に使用する。前回と比較する。とか
③85歳未満	困り事等を抱えている年齢として、現状を把握することが可能な上限ではないかと思う。	OK	小学生には理解がむづかしい問もあるかと思う。問10に関しては、小学生向けと中学生向けで分けた設問にしてはどうか。	選択枠をもう少し増したらと考える（5つ程度）。	なし	OK	-
①上限無	全市民を対象とする、しかし、高齢の方がどこまで回答できるのか。	OK	OK 小学生向け、中学生向けに問10を分けたら。小学生に合わせる。	3つまでから5つまでに増やしてもいいか。	-	-	-

市民意識調査 1. 対象年齢（選択肢）	市民意識調査 1. 対象年齢（理由）	市民意識調査 2. 新設した問	小中学生 3. 問17について	専門機関 4. 問9について	ボランティア・福祉関係団体等 5. 調査対象団体について 6. 問17について		自由記述欄
①上限無	年齢層ごとに抽出するのであれば上限を設定せず、意見を求めるのがのぞましいと思うから。高齢者でも社会活動に参加している健康な方もいるので。	問16→日中独居になる方。ふだん同居家族がいても孤立している人がいる。 問19→家族・親族のつながりを重視すべきなのでそういう項目も必要。すべて社会資源にまかせようとするのはいかなものか。基本にたちもどること。ということで②家庭ということばを家族・親族にかえる。	小学5年生がわかりやすいことばに、イメージしやすいことばにできるとよい。 小中、同じ用語を使うなら小学5年生に標準をあわせる。	3つ選ぶのではなく5つに。	・いきいきサロン支援ボランティア ・健康体操教室のリーダー →高齢者と接しているボランティアの方々という枠で。	自助を促進。	-
①上限無 ④その他（企画の市民意識調査にあわせるのが良い）	-	Q14 「公園」の追加。 Q15 4…同じ悩みを共感できる。 Q18 項目3を2つにわけてはどうか。 ①地域にどんな人が住んでいるか知ること ②近くに住む人同士の支え合い活動 Q19 みんなが「地域福祉」を理解すること。	あいさつや声かけをする。	10を「高齢者」「障がい者」「児童」の3つの項目にわけ。	なし	なし	なし
①上限無	人によって年齢にかかわらず認知がはっきりしていたりしなかったりするので、決めなくても回答してくださる人もいますなら対象にいられていいと思う。	問14 子育て支援センターも目的は同じなので入れてほしい(親子の孤立を防ぐ)。ただし、利用対象は就学前までの親子なので限られますが。	ひとつひとつはそんなに難しい用語などないけれど、選択肢10個が似かよっている中で、違いを理解し選択することができるのか心配(小5)。	-	わかりません	いいと思う。	-